



たんぽぽ だより



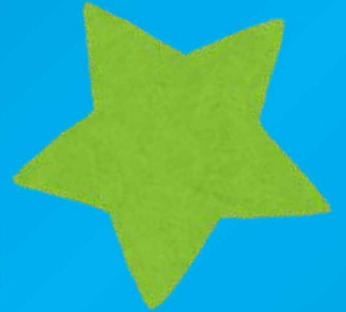
赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第116号 令和3年7月発行

社会福祉法人 赤碕福祉会
 介護老人福祉施設 百寿苑
 百寿苑デイサービスセンター
 百寿苑きらりデイサービスセンター
 百寿苑ヘルパーセンター
 グループホームあかさき
 グループホームきらり
 グループホームはなみ
 あかさき介護支援センター
 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
 (0858) 55-2051

令和3年度 法人スローガン 「みんなで紡ぐ 百寿苑」



令和2年度 事業報告

令和2年度を振り返って

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染対策に努めた日々でした。幸い鳥取県内は感染の拡大は少なく、感染拡大地域との違いはありましたが、感染症を持ち込まない職員の皆さんの努力、自覚ある行動により、ご利用者の安心と安全な生活を提供できたことは、何事にも勝る素晴らしい成果でした。もちろんご家族や行政、医療機関の皆さまのご支援があつてのことで、この場をかりて感謝申し上げます。

令和2年度の事業運営は、1年間をとおして各事業所の月例目標に「稼働率の確保」と「サービスの質の向上」の2大目標を掲げ、目標達成のための具体的計画・成果と課題の抽出、次月の目標設定とPDCAサイクルを活用した取り組みを行いました。

稼働率の確保では、特養・グループホームは入居率99%を確保し、在宅サービスにおいても通所介護事業は1日平均61人の方にご利用いただきました。短期入所90%、訪問介護事業1日平均11件と目標として掲げた数値を達成しています。特に食事に関するニーズは多く、配食サービスでは1年間の新規利用者が32件、1日の配食数が約50食と見守りも含めた活動は地域の在宅高齢者の生活には欠かせないサービスとなりました。

サービスの質の向上では、認知症介護としてユマニチュードの手法を取入れ「体調を整えるケア」「プライドを大切にされたケア」「医療との連携」を柱として認知症の方の人としての尊厳を大切にされたケアに努めました。

通所介護事業における個別機能訓練は、専門職を中心に利用者の心身の状況に応じて、身体機能及び生活機能の向上を目的としたプログラムを提供し利用者の在宅生活の継続とご家族の介護負担の軽減に努めました。介護予防教室は現在、約100名の方にご利用いただいておりますが、主に認知症予防としてのプログラムを提供し地域の高齢者の通いの場・集いの場・学びの場としてご利用いただいております。

食に関しては、特養を中心に利用者の高齢化・重度化が進み嚥下調整食の提供数が多くなっています。自施設の厨房で作る食事は重度化された利用者の状態に合う食事とし、専門職の指導を受けながら食べることで喜びを感じ、生きがいに繋がるよう介護職・看護職・栄養士等が一体となって食事を提供しています。

近隣の居宅介護支援事業所が閉鎖・縮小される中、在宅ケアマネジャーを増員し、地域での中心的事業所となるよう積極的な運営に努めています。ご利用者及びご家族のニーズを把握したプラン作成は行政・医療機関との連携もあり、地域から信頼を得た事業所となっています。

「介護現場の生産性の向上」が求められています。令和2年度は記録システム導入期間を6か月設け、特養・デイサービス・グループホームに記録ソフトを導入し、タブレットを使用して介護記録を行うことで記録業務の効率化を図りました。4月より本格稼働としましたが効率的な記録業務は成果に繋がっており、今後もICTの活用を積極的に進めてまいります。

事業の継続には人材の確保が重要であり、介護人材の確保については新型コロナウイルス感染症も影響して困難な状況でしたが、ホームページの活用・鳥取県地域活性化プロジェクトでのユーチューブ配信・WEBを活用した職場見学等々積極的に人材確保に努めました。令和3年度新規採用3名も含めて14名の職員を確保することが出来ましたが、退職者も10名あり、年間をとおして採用活動を行っている状況です。

「働きがいのある職場」「魅力ある職場」とすることが課題であり、コロナ禍にあつて職員間の交流の場を設けることが難しい状況ですが、小規模法人の利点を生かし、約140名の職員の心が通い合うよう取組み、職員が一体となって令和3年度のスローガン「みんなで紡ぐ百寿苑」を合言葉に、利用者に対して・職員に対してやさしさ・思いやりのある、活気にあふれた明るい職場となるよう努力してまいります。

今後とも皆さまのご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 決算報告

事業活動計算書 令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位千円)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
事業活動費用	675,479	事業活動収益	693,863
事業活動外費用	2,505	事業活動外収益	3,510
特別費用	3,208	特別収益	0
当期活動増減差額	16,181		
合計	697,373	合計	697,373

貸借対照表 令和3年3月31日現在 (単位千円)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金・預金	630,154	流動負債	41,194
その他の流動資産	102,133	固定負債	3,941
流動資産合計	732,287	負債合計	45,135
基本財産	651,791	基本金	105,790
その他の固定資産	382,764	国庫補助金等特別積立金	79,786
		その他の積立金	271,000
		次期繰越活動収支差額	1,265,131
		(内、当期活動収支差額)	16,181
固定資産合計	1,034,555	純資産合計	1,721,707
資産合計	1,766,842	負債純資産合計	1,766,842

令和3年6月、理事・監事・評議員が選任されました。よろしくお願いたします。

理事 (9名)

任期：令和3年6月18日～令和5年6月定時評議員会
 終結の時まで

理事長	井木 久博
理事	田中 満雄
理事	野間田 節雄
理事	足立 富雄
理事	石賀 亨
理事	国森 能樹
理事	北野 立代
理事	小塩 久志
理事 (施設長)	入江 祐子

監事 (2名)

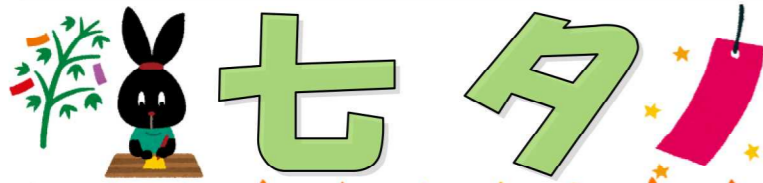
任期：令和3年6月18日～令和5年6月定時評議員会
 終結の時まで

監事	吉田 忠男
監事	高塚 俊夫

評議員 (11名)

任期：令和3年6月18日～令和7年6月開催の定時評議員会
 終結の時まで

評議員	馬野 勇一郎
評議員	宇田川 敏則
評議員	中本 明美
評議員	田中 富恵美
評議員	大谷 順子
評議員	那須 正枝
評議員	池信 良治
評議員	潮 智博
評議員	山下 敬史
評議員	中本 榮
評議員	藤田 弘志



各事業所で七夕行事を実施しました。
皆様が短冊に思い思いの願いを込められました。



▲特養では織姫(?)が舞い降りました♪



▲願いが叶いますように！



▲七夕ゼリーで季節を感じて頂きました。

こんにちは！百寿苑ホームヘルパーセンターです。

【ご利用対象者】

- 要介護認定を受けられた方
- 障がいのある方
- 産後の援助が必要な方

私たちが訪問します！

生活援助

- 洗濯 ・ 掃除
- 買い物
- 調理等の援助
(糖尿病食・腎臓病食
対応)



身体介護

- 入浴介助
- 清拭
- 排泄介助
- 更衣介助
- 食事介助



赤碕福祉会では夏に向け、胸部分に「心が笑」ロゴ、肩部分に「Hyakujuen Since1992」と入れたユニフォームのTシャツを作成しました。5月より新たな3色が加わりました。

スタミナアップで夏に負けない！絶品冷やし中華！



夏の味わい
感じてください



調理員
佐藤 生

暑くなってきました。食欲が落ちてくるこの時期は、喉越しの良い麺類が良いですね。食欲を誘う薬味や夏野菜を組み合わせた料理で夏を乗り切りましょう。(栄養士より)

ケアマネ試験勉強会

介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修受講試験が10月10日に実施されます。赤碕福祉会では今年もケアマネ資格を持った職員が講師となって週1回の勉強会を開催しています。



ZOOMを使った
講義中継も始めました



卒業生から
仲間にエール！



グループホームはなみ
介護士
高松 恵美子

昨年の試験に合格しました。勉強会は事前に毎週の学習範囲が組まれているので、そのスケジュールに合わせて予習を行い、講師への質問も事前に用意して臨み、自分自身の納得がいくよう取り組みました。自己学習では参考書を音読していました。昨年が初めての挑戦ではなかったですが、年齢的にもこれが最後だと覚悟を決めて臨みました。



スタッフ紹介



百寿苑ホームヘルパーセンター 訪問介護士 沖田 美鈴

入職以来ヘルパー一筋です。訪問先で自分1人で何でもこなすということは大変ですが、やりがいも大きいです。自宅で暮らしたいというご利用者の想いを手助けできること、そしてその方に自分を受け入れて頂いたとき、必要とされたときは「やったー」と感じます。訪問前はご自宅に行ってみないと何があるのか分からない不安もあります。まさに「スリルとサスペンス」ですが、一対一のヘルパーだからこそ、表情や様子に普段と違いがないか細かい点に気を配りながら生活を支援することができています。最近、NHKの語学講座を取っています。今はコロナ社会で大変な時期ですが、定年後は同僚と海外旅行に！と明るい未来を楽しみにしています。



表です♪ 松原です♪ 沖田です♪

特別養護老人ホーム 百寿苑 主任介護士 永田 貴郁



平成11年3月生まれ

平成11年4月入職

小林 永田

専門学校を卒業後に入職し、23年目に突入しました。経験は特養とデイサービスですが、腰を据えて深い所まで仕事を突き詰めることが出来ました。ただ、選ばれる施設である為には、自分の仕事も大事ですが「謙虚さ」を持ちながら外にも目を向けて、今の自分に満足しないことだと思います。今年は息子のような年齢の新人の教育を担当しています。先輩として「この人みたいになりたいな」と思ってもらえるような仕事を心がけています。今までの職業人生を振り返ってみると家族に負担をかけた時期もありました。家でも職場でも「謙虚さ」を大切にして「良いお手本」でありたいです。

グループホームあかさき 管理者 兼 計画作成担当者 兼 介護士 寺田 一美

東日本大震災をきっかけに「いつ何が起ころかわからないからやりたいことをやってみよう」と思い、この世界に飛び込んで丸10年になりました。常に目標を持って何かに挑戦したいタイプなので、覚えることは沢山ありましたが、楽しく取り組むことができました。利用者の方から学ばせて頂くことも多いです。「ありがとう」の言葉一つにしても重みがあり、笑顔で自分を必要としてくださることが嬉しく、利用者の方や一緒に働く仲間には感謝の思いでいっぱいです。1人の方の生活をチームで支えられることに感動があり、この仕事の醍醐味だと感じています。今年は専門学校の実習の受入が再開しました。若い人にも少しでも感動を持って帰ってほしいと思います。



日々、学ぶことばかりです

新型コロナワクチン接種



4月から5月にかけて、特養にて接種希望のあったご利用者・法人職員を対象に新型コロナワクチン接種が行われました。接種を受けたあと微熱や腕の痛みを感じられている方もいらっしゃいましたが、体調が特別悪くなるということもなく、大きな混乱もなく無事に終える事ができました。ご協力頂きました医師・看護師の皆様、ご理解・ご協力を頂いたご家族の皆様、本当にありがとうございました。今後も終息まで気を緩めることなく感染予防に努めて参ります。



新任職員紹介

どうぞよろしく
お願いいたします



百寿苑デイサービス
介護士
朝倉 英一



特養
看護師
小椋 尋子

心より感謝申し上げます

高塚様よりマッサージチェアを
寄贈していただきました。



※5月上旬～7月上旬の寄贈・ボランティアの方を掲載しております。

- 寄贈**
- 高塚様…マッサージチェア
 - 山本様…バスタオル、タオル、野菜
 - 永田様…紙おむつ
 - 高見様…花、果物

- ボランティア様**
- 田中健二様、柔道クラブ様…畑
 - 日赤ボランティア様、足立一子様…草取り

日赤ボランティア様より施設内の除草作業をしていただきました。



百寿苑夏祭り 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止からご利用者、ご家族、地域の皆様の健康と安全を第一に考え、本年度も百寿苑夏祭りを中止することとなりました。楽しみにお待ちいただいていた皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。